

良い習慣をつくろう

学習面、部活動などにおいて、大きな成果を出す生徒に共通して言えることとして、「基本的生活習慣」がしっかりとしていることが挙げられます。

新学期が始まり、1か月半が経ちました。学校生活にも慣れてきたところで、もう一段階「基本的生活習慣」のレベルを上げる努力をし、更なる学校生活の充実を図りましょう。

そのために、今回は毎日の授業について考えてみましょう。

① 授業の1時間1時間を大切にしていますか

毎日行う授業も、1年間で約1000時間になります。この1000時間を「学ぼう」とするのか、「聞いているだけ」にするのかでは、1年後のみんなの成長に大きな差が見られます。



良い授業は「先生の努力はもちろん、生徒であるみんなの努力で成り立ちます」。

どの授業も「積極的に自分の意見を伝え、仲間の意見に耳を傾けられるもの」にしていきたいと思います。

② 授業を受ける姿勢はどうですか

みなさん「立腰(りつよう)」という言葉を知っていますか。

「立腰」とは、腰骨を立てて背筋を伸ばして座る姿勢のことを言います。

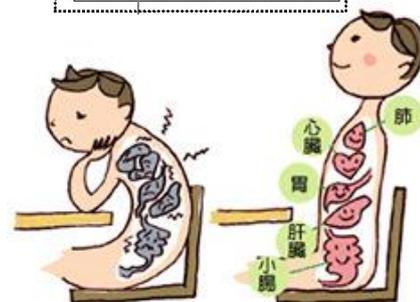
これは、腰骨を立てることにより、自己の主体性の確立をはじめとした人間形成を実現するきわめて実践的な方法です。

心と身体は表裏一体であり、心をシャキッとさせなければ、まず身体をシャキッとさせようというものです。

この姿勢を作れるとやる気・集中力向上の他にも、健康面などにも多くの効果が見られます。

話を聴く姿勢やノートを写す時の姿勢はどうですか。

授業を受ける姿勢について、もう一度見直していきましょう。



★確認してください★

スマートフォンの急速な普及やインターネット利用の低年齢化に伴い、以下の2つの条例が一部改正されました。

《千葉県青少年健全育成条例》

青少年が自分の裸体等をスマートフォン等で撮影させられた上、画像をメールやSNS等で送られるいわゆる自撮り被害が、全国的に増加傾向にあるため、罰則が強化されました。

生徒間で裸の写真等を求めることは、条例に抵触する(30万円以下の罰金または科料に処する)可能性が高いため、絶対にしないこと。

《公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例「迷惑防止条例」》

盗撮の罰則も強化されました。

